

あなたの作文を 応募してみませんか？

生命保険について、
マンガや動画を見たり
身近な人と話したりして
考えたことを自由に
書いてみよう！

自分の将来とリスクのこと、考えてみた。



第61回 中学生 作文コンクール作品募集！

テーマ

「わたしたちの暮らしと生命保険」

生命保険にふれた内容であれば、題名は自由です。

例えば「わたしの将来の夢と生命保険」

「わが家の生活設計」「超高齢社会に備えて」など



中学生作文コンクール
ホームページ

応募者全員に
プレゼント！

デルガード 0.5
＋
デルガード替芯
0.5 HB (40本入)



応募
しめ切り

2023年9月8日(金)

※個人からの応募も受け付けます

【表彰式】2023年11月17日(金)

書き方のヒント

① 情報を 集める

マンガ「生命保険って
何だろう？」やサポート
動画を見てみよう！！



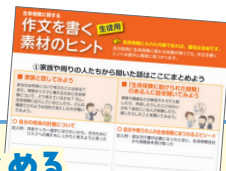
マンガ



動画

② まとめる

ワークシート「作文を
書く素材のヒント」
を使って内容を
整理しよう。



ワークシート

③ 作文を書く

原稿用紙 2～4枚に
自分の考えを自由に
書いて提出しよう！

学校への
提出期限



第60回
記念動画



全
国
賞

各1名 [奨学資金7万円]

5名 [奨学資金5万円]

- ◆文部科学大臣賞
- ◆全日本中学校長会賞
- ◆生命保険文化センター賞
- ◆優秀賞

都
道
府
県
別
賞

合計
約1,000名

- 【1等】図書カード 8,000円分
- 【2等】図書カード 5,000円分
- 【3等】図書カード 3,000円分
- 【佳作】図書カード 1,000円分

第61回中学生作文コンクール開催のお知らせ

生命保険文化センターでは、文部科学省、金融庁、全日本中学校長会のご後援、ならびに生命保険協会のご協賛をいただき、今年度も全国の中学生を対象とした生命保険に関する作文コンクールを実施いたします。

先生方や関係者の皆様のご支援とご協力により、本作文コンクールは本年で61回目を迎えます。前年2022年度の第60回は全国935校より合計29,822編のご応募をいただき、第1回の1963年以来の通算応募総数は110万編を超えました。

本作文コンクールは「わたしたちのくらしと生命保険」をテーマとしており、例年「わたしの将来と生命保険」や「我が家の生活設計」などのタイトルで、将来に向け、絆を大切に生活することの重要性について書かれた作文が多く見られます。

ほかにも保険金や給付金を受け取った経験や、生命保険をとおして感じた「生命の大切さ」や「助け合いの意味」を、生徒が自分の言葉で表した多くの作文に出会っています。

この作文コンクールでは、生命保険について情報収集することになります。ご家族の方からお話を聞くことで、ご家族と普段以上に触れ合う機会につながり、また、インターネットなどで自分で調べる場合も、集めた情報を自分なりに考えて一つの作品に仕上げる、すなわち「情報収集→思考→言語化」という総合的な能力を身につけることができます。

コンクールに参加された先生方からは、「自分の生活を見つめ直し、課題について調べ、自分の考えをまとめて表現するという良い機会になっている」との評価をいただいております。

2021年度から実施されている中学校の新学習指導要領解説の社会科・公民的分野において、社会保障制度を学ぶ際に貯蓄や民間の保険についても触れることが明記されました。また、2022年4月から成年年齢の引き下げが実施されることとなるなど、実践的な消費者教育の実施が求められている今、本作文コンクールをそのひとつの取り組みとして位置付けていただくなどして、是非ともご参加いただければ幸いです。

中学校学習指導要領における民間保険に関する記載について

2021年度から実施されている社会科「中学校学習指導要領」には、『分野の内容に関係する専門家や関係諸機関などと円滑な連携・協議を図り、社会とのかかわりを意識した課題を追及したり、解決したりする活動を充実させること』と記載され、次のような知識を身に付けることとしています。

- (ア) 社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解すること。
- (イ) 財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解すること。

また、解説では、『財政の現状や少子高齢社会など現代社会の特色などを踏まえながら、受益と負担の均衡のとれた持続可能な社会保障制度の構築など、これからの福祉社会の目指す方向について理解できるようにする』『その際、貯蓄や民間の保険などにも触れ、社会保障の充実・安定化のためには、自助、共助及び公助が最も適切に組み合わせられるよう留意することが求められていることについても理解できるようにすることが大切である』と記載されています。

課題

「わたしたちのくらしと生命保険」

※生命保険（医療保険・介護保険・個人年金保険などを含む）にふれた内容であれば、題名は自由です。

タイトル例

「わたしの将来の夢と生命保険」「わが家の生活設計」

「超高齢社会に備えて」「わたしにぴったりの生命保険」など

応募規定

原稿用紙

- ◆400字詰め原稿用紙2～4枚縦書きA4サイズ以上（ワード原稿、市販の原稿用紙でも可）
- ◆題名／学校名／学年・組／氏名（ふりがな）を明記し、右上ホチキス留めで提出してください。

応募票

- ◆同封の「応募票」を作品に添付し、担当の先生を通じて送付してください。
- ◆応募者多数の場合は、学級名簿を添付いただいても構いません。
- ◆「担当の先生のご氏名」欄は、フリガナを含めフルネームでご記入ください。
- ◆個人からの応募も受け付けています。
- ※個人で応募する場合も、結果通知は学校宛てにお送りします。当センターHPから個人専用応募票を印刷のうえ、「学校名」と「担当の先生のご氏名」を必ずご記入ください。

応募締切

2023年9月8日（金）〈当日消印有効〉

消印有効日を過ぎたご応募は受付ができない場合がございます。その際、作品のご返却はいたしかねます。有効日前のご応募をお願いいたします。

各賞および賞品

個人賞・学校賞

	個人賞（本人）	学校賞（学校）
全国賞 文部科学大臣賞（1名） 全日本中学校長会賞（1名） 生命保険文化センター賞（1名） 優秀賞（5名）	賞状と奨学資金7万円 賞状と奨学資金5万円	現金または図書カード 5万円
都道府県別賞（約1,000名） ※原則、各都道府県ごとに選出しますが、応募状況や作品レベルにより該当者なしとなる場合があります。	賞状と図書カード ※1等（8千円）、2等（5千円）、3等（3千円）、佳作（1千円）	なし

参加賞

応募者全員に「**デルガード 0.5**（シャープペンシル）」と「**デルガード替芯 0.5 HB**（40本入）」のセットを贈呈します。

多数応募校賞

30編以上ご応募いただいた学校に、学校備品代として現金または図書カードを贈呈します。是非、学校・学年単位でご応募ください。

提出作品数	30～49編	50～99編	100～149編	150～299編	300～499編	500編以上
金額	5,000円	10,000円	20,000円	30,000円	50,000円	70,000円

発表

入賞作品は11月上旬に発表するとともに、応募校宛てに結果を通知します。そのうち、全国賞8編および都道府県別賞1等については報道機関などへのプレスリリースおよび当センターホームページで公表します。

※各校応募責任者の先生方においては、不特定多数へ作品を公開することについて問題がないか、応募者及び保護者に対して十分に確認していただきますようお願いいたします。

表彰式

2023年11月17日（金）17時より東京・アルカディア市ヶ谷（私学会館）にて全国賞の入賞者と付添人（保護者1名・先生1名）を招いて表彰式とパーティーを行います。表彰式およびパーティーに参加し、表彰式当日に当センター指定のホテルに宿泊した入賞者と付添人は、翌日、東京ディズニーリゾートに御招待する予定です。



マンガ「生命保険って何だろう？」

※原稿用紙4枚
差し込み



1 2
すべて
無料
3 4



ワークシート
(作文を書く
素材のヒント)

作文サポート 動画マップ

※作文をサポート
する6つの動画を
紹介、それぞれの
アクセス用二次
元コードを掲載。



第60回
中学生作文コンクール
入賞作品集
【教員用】

各種教材は当センターのホームページ上でも閲覧いただけます。

- ◆必要部数を無料でお送りします。(入賞作品集のみ最大5冊まで)
- ◆同封の申込用紙に必要事項と必要部数をご記入のうえ、FAXでお申込みください。
(申込専用FAX: 03-5719-5150)
- ◆当センターホームページからお申込みいただけます。
- ◆マンガ「生命保険って何だろう?」「ワークシート」「作文サポート動画マップ」については、当センターホームページからダウンロード・印刷いただけます。

各種参考教材の
注文ページはこちら



- ①入賞作品は当センター ホームページ等を通じ、不特定多数へ公開します。
- ②応募は自作の未発表作品1編に限ります。
- ③応募された原稿はお返しいたしません。必要な場合は事前にコピーをとってください。
- ④審査内容・経緯の公表・開示はいたしません。
- ⑤応募にあたって、作品を校内審査で絞り込んでいただく必要はございません。
- ⑥下記の作品は「審査対象外」とさせていただきます。
 - (1)他のコンクールやホームページなどで公開・公表したもの(類似するものを含む)
 - (2)代筆、その他応募者本人が作成した文書でないもの
 - (3)第三者の著作権を侵害するもの、その恐れがあるもの
 - (4)特定の生命保険会社や商品を特別に推奨・PRする内容のもの

- 入賞作品発表後でも「審査対象外」であることが判明した場合
 - 当センターが入賞者に求める「承諾書」を提出いただけない場合
- 上記要件に該当する作品は入賞を取り消すことがございます。

- ①応募者の個人情報は、第三者へ提供することは一切ありません。各賞の選考、入賞等の通知、各賞の送付等、本コンクールの運営に必要な範囲内でのみ利用します。ただし、全国賞および都道府県別賞の入賞者と入賞作品については、作品とともに、応募票に記載された氏名・都道府県名・学校名・学年等を当センターホームページや作品集に掲載するほか、報道機関を含めた関係者へも提供します。
- ②当センターにて実施している本活動における案内業務については、生命保険協会地方事務局長へ一部委託しております。
- ③生命保険各社や関連団体の業務において、生命保険の効用や生命保険及び生命保険業界への社会的役割に関する正しい知識の普及を図ることを目的として利用させていただくことがあり、それに伴い、誤字脱字、用語等について当センターで修正させていただく場合がございます。予めご承諾の上、ご応募ください。
- ④応募作品の著作権は、二次利用を含めて、当センターに帰属するものとします。なお、全国賞8編および都道府県別賞1等入賞作品の生命保険会社や関連団体の利用にあたっては、応募者の意思を「承諾書」にて確認させていただきます。
- ⑤応募者は、当センターまたは第三者に対して、応募作品について、著作権者人格権(著作権法第18条・第19条および第20条に規定する公表権、氏名表示権および同一性保持権を含みますが、これらに限られません)を行使しないものとします。
- ⑥応募作品について応募者と第三者との間に著作権侵害などの争いが生じて、当センターは責任を負いません。
- ⑦入賞者の肖像権(表彰式・賞状授与時の写真等)は、当センターに帰属するものとし、主催・後援・協賛団体のホームページおよび新聞等の掲載記事に使用させていただく場合がございます。予めご了承の上、ご応募ください。

生命保険文化センターの個人情報保護に関する基本方針 <https://www.jili.or.jp/policy/>

作文のご応募・コンクールについてのお問い合わせはこちらまで

生命保険文化センター
HPはこちら

住所 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル3階
(公財) 生命保険文化センター作文係

TEL 03-5220-8517 (直通) FAX 03-5220-9090

メール sakubun@jili.or.jp ホームページ <https://www.jili.or.jp/>



全国
どこでも
無料

オンライン・
オンデマンド
講座対応!

作文の事前学習として活用いただける 出前授業のご案内

生命保険文化センターでは次代を担う中学生の皆さんに、将来迎えるライフイベントや日常生活に潜むリスクについて考えてもらうことで、今後、「社会人・職業人として自立していくために必要な力」を養ってほしいと思い、出前授業を実施しています。授業では、自分で考えたことをワークシートに書き込んでいくため、作文の下地となり、夏休みの宿題のサポートとしてもご利用いただけます。

国語科・家庭科・社会科の時間はもちろん、キャリア教育、特別活動などの授業でもご利用いただけますし、土・日・祝日での開催も可能ですので、下記お問い合わせ先までお気軽にご相談ください。

※オンライン講座＝Zoomなどインターネットを使ったリアルタイム形式、オンデマンド講座＝講義を録画した動画の提供

授業イメージ

作文に取り組むにあたって必要な
「生活設計やリスクへの備え」に関する
知識を学ぶことができます。

① 生活設計とは?

将来についてイメージしながら、人生における支出や働くことについて考えます。

② リスクって何?

リスクについてのデータを紹介し、リスクに備える方法を学びます。

③ 保険について知ろう

社会保障制度の概要や、私的保障の代表的な手段である預貯金と民間保険について、勉強します。

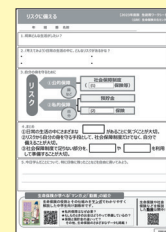


授業の感想や意見をまとめることによって
理解が深まります。

実際に使用する教材例



スライド例



生徒用ワークシート

副教材
「リスクに備える」
紹介ページはこちら



生徒の感想

- 今まで保険に関心はなかったけど、リスクがいつ起こるかわからないので大人になったら保険のことをしっかり考えたい。
- 家に帰ったら、家族に自分が入院した時のことを聞いてみようと思った。

実際の授業風景



お申込みは、当リーフレットの申込用紙もしくはインターネットよりお申込みください。

お問い合わせ

(公財) 生命保険文化センター 中学生向け授業担当

【TEL】 03-5220-8517 【FAX】 03-5220-9090

【メール】 jitsugaku@jili.or.jp

講師派遣について
詳細はこちら



土曜学習応援団

生命保険文化センターは、文部科学省が推進する「土曜学習応援団」に賛同しています。

作文コンクール事前学習向け出前講座 申込用紙

(公財)生命保険文化センター 中学生向け授業担当 行

FAX: 03-5220-9090

インターネットによるお申込みはこちら >>>



申込日 年 月 日

申込団体名			ご担当者		
ご連絡先	TEL	—	—	FAX	—
	メールアドレス			@	

ご希望日時	●第1希望 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分				
	可能であればご記入ください ●第2希望 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分				
ご希望テーマ	(その他:)			受講者数	名
ご希望の講座形式 (いずれかの□に✓)	☐ 対面講座 直接講師を派遣し、教室・体育館・会議室等での講座 ☐ オンライン講座 Zoomなど、インターネットを使ったリアルタイムによる講座 ☐ 講義を録画した動画の提供				
会場 (「対面講座」以外をご希望の場合、郵便番号・住所のみ記入)	〒 — 会場名 () 最寄駅 () 駅からの所要時間 (徒歩 ・ バス) 分 教室名など当日の訪問先 ()				
資料送付先 (実施会場と別の場合)	〒 — 送付先名 ()				
会場設備 (「対面講座」以外をご希望の場合、記入不要)	● 使用できる設備 (該当する□に✓) ☐ マイク ☐ 黒板・ホワイトボード ☐ プロジェクター ☐ PPT投影用パソコン ● 講義用レジュメデータ受渡方法: ☐ メール送付 ☐ 講師がUSBで持参				
認知経路	☐ ホームページ ☐ ダイレクトメール(郵送・宅配) ☐ 電子メール ☐ FAX ☐ ご紹介(ご紹介者様) ☐ その他 ()				
申込実績	☐ 初めて ☐ 前年度より継続しての申込 ☐ 過去に申込したことがある				
その他 ご要望など					

【学校関係者の方のみご記入ください】

受講者内訳	● 1年生: 約 名	● 2年生: 約 名	● 3年生: 約 名
ご担当 科目・学部等	➡ ☐ 家庭科 ☐ 社会科・公民科 ☐ 国語科 ☐ 総合学習の時間 ☐ その他 ()		

※テーマ、日程等によってはご希望にそえない場合があります。

※ご記入いただきました内容は、出前講座実施の際の連絡、資料等の送付および講師派遣のご案内に利用させていただきます。

※お申込み後、一週間以内に生命保険文化センターよりご連絡させていただきます。

一週間経過後も連絡がない場合は、お手数ですが「03-5220-8517」講師派遣担当までご連絡ください。

(センター記入欄)

講義 種類	実学・学習会・() ()	コード (実績年)	E ()	仮登録日 (登録者)	(/)	先方連絡日 (連絡手段)	(/) (メール・電話)	本登録日 (登録者)	(/) ()
----------	-------------------	--------------	----------	---------------	-------	-----------------	-------------------	---------------	--------------